

●安全上の要点

- ・電気定格内でご使用ください。
電気定格を超えてご使用されますと、スイッチの耐久性を短くするばかりでなく、発熱・焼損などの危険も予想されます。
開閉時の瞬時電圧・電流も含めて定格電圧・定格電流の範囲でご使用ください。

●操作について

- ・無理な操作をしないように注意してください。
- ・操作部に9.8N以上の荷重を加えないようにしてください。
- ・操作方向以外の荷重を加えないようにしてください。

●はんだづけについて

- ・自動はんだ槽（フローはんだ）でのはんだづけは、
はんだ温度：260℃以下（プリヒート：100℃・2分以内 目安）
はんだ時間：5s以下
で行ってください。
- ・手はんだ（はんだごて）でのはんだづけは、
はんだ温度：コテ先温度350℃以下
はんだ時間：3s以下
で行ってください。

●洗浄について

- ・洗浄を行う際は、フッ素系またはアルコール系の溶剤をご使用ください。
- ・はんだ付け後、5分以上常温で放置後、洗浄を行ってください。
- ・超音波洗浄はできません。
浸漬（2分以内）で洗浄を行ってください。

●フラックスについて

フローはんだと併用する場合も含め、フラックスをご使用される際は、事前にスイッチへの影響をご確認いただきますよう、お願いいたします。
（フラックスの種類・塗布方法などによっては、スイッチに影響する場合があります。）

●RoHS指令への適合

「RoHS適合」と記載した商品形式には下記の6物質が含まれていないことを示しています。

<参考>

6物質の適合判定には次の基準を用いています。

鉛	：1,000ppm以下
水銀	：1,000ppm以下
カドミウム	：100ppm以下
六価クロム	：1,000ppm以下
PBB	：1,000ppm以下
PBDE	：1,000ppm以下

●保管・使用環境について

- ・本製品の保管中における端子部の変色などの劣化を防ぐために、以下の条件での長期保管・使用は避けてください。
 - ①高温、高湿の環境下
 - ②腐食ガスの雰囲気中
 - ③直射日光の当る場所
- ・当スイッチは防水構造ではありません。水のかかる場所への設置、ご使用は避けてください。
- ・スイッチが氷結、結露しないようにお願いします。